

小田原城内高校内のアリ（1）

池田博明・小田原城内高等学校生物研究部

アリは分類が難しいこともあって、意外に生態研究の進んでいないところがある。しかし、身近で興味深い生物である。さいわいアリの分類に通じておられる酒井春彦氏（日本蟻類研究会、神奈川県足柄上郡大井町立大井小学校勤務）を知る機会を得て、本校内で採集したアリの種名が判明した。以下にそれを記録して、後続の研究の参考にしたい。なお、同定はすべて酒井氏がしてくださったものである。記して謝意を表したい。学名は「日本産蟻類和名目録」に従った。

リストでは採集したアリの学名のアルファベット順に並べ、それぞれの採集場所は図中に学名の属名・種名の頭文字で記した。なお、採集個体はすべて働きアリであった。

1. アシナガアリ *Aphaengaster famelica* (F.Smith)
6-Aug-1988 福室明子・露木由紀子
2. クロオオアリ *Camponotus japonicas* Mayr
27-May-1987. 福室・露木
3. ハリプトシリアゲアリ *Crematigaster matsumurai* Forel
6-June-1988. 福室・露木
4. キイロシリアゲアリ *Crematogaster osakiensis* Forel
12-June-1987. 福室・露木
5. トフシアリ *Solenopsis japonica* Wheeler
16-July-1988 稲葉茂代
6. クロヤママリ *Formica japonica* Motschoulsky
27-May-1987. 福室・露木
7. ハヤシトビイロケアリ *Lasius hayashi* Yamauci & Hayashida
6-June-1988 福室・露木
8. トビイロケアリ *Lasius japonicas* Santschi
23-June-1988. 福室・露木

9. アメイロケアリ *Lasius umbratus* (Nylander)
23-June-1987. 福室・露木
10. コツノアリ *Oligomyrmex yamatonis* Terayama
16-July-1988 稲葉
11. アミメアリ *Pristmyrmex pungens* Mayr
27-May-1987 福室・露木
12. ウロコアリ *Strumigenys lewisi* Cameron
22-July-1988 稲葉
13. トビイロシワアリ *Tetramorium tsushimae* Emery
不明 福室・露木

種毎に若干の生態的な知見を記しておく。ただし、これらの知見はほとんど後述の資料によるものであり、城内高校での観察によるものではない。また、稲葉が採集した3種(トフシアリ、コツノアリ、ウロコアリ)はツルグレン装置で抽出された微小な種類である。和名の五十音順に記述する。

アシナガアリ：土手の土の隙間や石の下などに巣を作り、7月に結婚飛行をする。(近藤)

アミメアリ：木の空洞、枯葉の下、石の下と放浪する性質がある。(久保田)

このアリには女王がいない。働きアリが働きアリを産む。(今井)

アメイロケアリ：6月上旬～7月中旬に結婚飛行をする。(酒井)

クロクサアリの女王アリに侵入され、巣を乗っ取られてしまう。

しかし、アメイロケアリは乗っ取られるばかりではない。

トビイロケアリの巣を探して寄生する。(久保田)

ウロコアリ：落葉の下や朽ち木の皮の下に小さな巣を作る。(近藤)

キイロシリアゲアリ：林の中の土中に巣を作る。草や木の根の周りでアブラムシを飼う。

日なたには出ない。(近藤) 9月に結婚飛行をする。(酒井、近藤)

クロオオアリ：水はけのよい草地、畑の畔道の乾いた土の中に作る。

横に部屋と通路が広がり、深さは1m位である。(近藤)

東京では4月の初め頃に巣の入口を開ける。(近藤)

5月に結婚飛行をし(酒井、近藤)産卵後、2週間くらいで孵化し、幼虫になる。

幼虫は4週間くらいの中に4回脱皮して5齢(終齢)幼虫になる。

糸を吐いて繭を作り、約2週間で、働きアリが羽化する。

アブラムシ・カイガラムシ・アオバハゴロモ・クロシジミの

幼虫などから蜜をもらう。アカヤマアリに奴隷にされる。(東)

巢内には 2000 頭のアリがいる。(近藤)

数匹でグループを組んで餌を探しに出かける。(今井)

クロヤマアリ：人里の草地、畑の乾いた土の中に作る。

通路の一部が水平に平たくなったような部屋を作る。

浅いところでは網目状に広がる。(近藤)

6 月上旬～7 月中旬に結婚飛行をする。(酒井)

1 万頭以上の大きな巣もある。(近藤)

サムライアリに奴隷狩りされる(今井)だけでなく、山地のエゾアカヤマアリや

ツノアカヤマアリに乗っ取られる。(久保田、守本)

コツノアリ：クス、タブ、シイなどの落葉の下や土塊に巣を作る。

日本一小さなアリ。頭の大きい兵アリと小さな働きアリがいる。(近藤)

トビロケアリ：立ち木の枯れた部分を利用して巣を作る。(近藤)

7 月に結婚飛行をする。(酒井)

大型種に餌を横取りされてしまうため小さめの餌を運ぶ。(近藤)

アリマキを植木の新芽の所へ運んで行き、敵から守ってやる。(今井)

トビロケアリの巣内でアリスアブの幼虫が育つ。アリスアブ幼虫の餌は不明である。(酒井)

トビロシワアリ：畑や草地に巣を作る。浅い所は網目状に巣を作り、

深くなると縦に部屋が伸びる。(近藤)

7 月前半に結婚飛行をする。(酒井)

トフシアリ：9 月下旬～10 月上旬に結婚飛行をする。(酒井)

ハリプトシリアゲアリ：枯れ枝に住む。9 月に結婚飛行をする。

腹を背中にあげて毒液を吹きかける。(近藤)

[参考文献]

東正剛・今森光彦, 1985. クロオオアリ. 講談社.

今井弘民, 1988. アリからのメッセージ. 裳華房.

近藤正樹, 1979. アリ. 学習研究社.

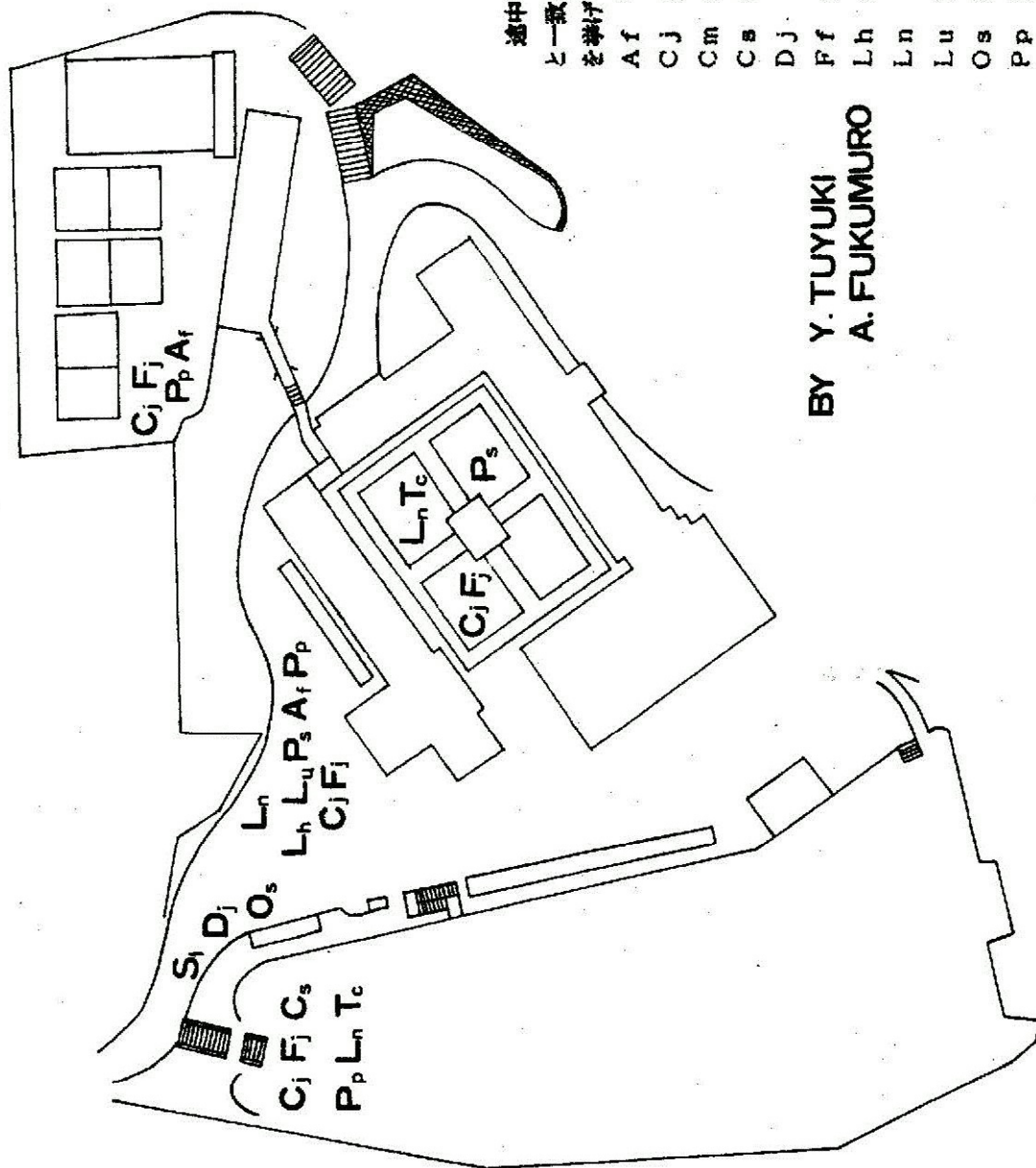
久保田政雄, 1988. ありとあらゆるアリの話. 講談社.

守本陸也, 1986. 小さな昆虫記. 講談社.

日本蟻類研究会, 1988. 日本産蟻類和名目録. 自刊.

酒井春彦, 1986. 足柄上郡大井町におけるアリ類の結婚飛行の観察記録. 神奈川自然誌資料, (8): 95-97.

酒井春彦, 1987. アリアウアブの飼育から. インセクタリアム, 24 (2): 56-58.



途中で学名を変更したため図の略号と一致しなくなった。図の略号と和名を挙げておく。

- Af アシナガアリ
- Cj クロオオアリ
- Cm ハリブトシリアザアリ
- Cs キイロシリアザアリ
- Dj トフシアリ
- Ff クロヤマアリ
- Lh ハヤシトビイロナアリ
- Ln トビイロケアリ
- Lu アメイロケアリ
- Os コツノアリ
- Pp アミアアリ
- SI ウロコアリ
- Tc トビイロシワアリ

BY Y. TUYUKI
A. FUKUMURO

採集目録（亜科名優先） 2015年追記

日本産アリ類図鑑のページ数・和名・学名・採集者名を挙げる

ヤマアリ亜科

63	クロオオアリ	<i>Camponotus japonicas</i> Mayr	福室・露木
66	クロヤママリ	<i>Formica japonica</i> Motschoulsky	福室・福室
71	アメイロケアリ	<i>Lasius umbratus</i> (Nylander)	福室・福室
75	トビイロケアリ	<i>Lasius japonicas</i> Santschi	福室・露木
76	ハヤシケアリ	<i>Lasius hayashi</i> Yamauci & Hayashida	福室・露木

フタフシアリ亜科

94	ウロコアリ	<i>Strumigenys lewisi</i> Cameron	稲葉
104	キイロシリアゲアリ	<i>Crematogaster osakiensis</i> Forel	福室・露木
106	ハリフトシリアゲアリ	<i>Crematigaster matsumurai</i> Forel	福室・露木
108	アミメアリ	<i>Pristomyrmex pungens</i> Mayr	福室・露木
117	コツノアリ	<i>Oligomyrmex yamatonis</i> Terayama	稲葉
119	トフシアリ	<i>Solenopsis japonica</i> Wheeler	稲葉
128	トビイロシワアリ	<i>Tetramorium tsushimae</i> Emery	福室・露木
151	アシナガアリ	<i>Aphaengaster famelica</i> (F. Smith)	福室・露木